



日本プライマリ・ケア連合学会  
関東甲信越ブロック支部 活動報告

発行人  
関東甲信越ブロック支部長  
西村 真紀

ニュースレター No. 6 (2014. 6)

## 日本プライマリ・ケア連合学会 関東甲信越ブロック支部 ニュースレター(2014/06/05)

2014年5月より関東甲信越ブロックも新体制となり、新たなスタートを切りました。今回は新ブロック支部長のご挨拶、5月10日に開かれました関東甲信越ブロック支部議員総会のご報告、平成26年度地方会のご案内をご報告いたします。

### 1. 関東甲信越ブロック支部新ブロック支部長挨拶

はじめまして。今期、支部長に就任しました西村真紀（川崎市あさお診療所）です。学会としてもブロック支部、都道府県支部の活動の活性化を強く期待しサポートしていく方針が打ち出されました。関東甲信越ブロックは10都県の支部をもつ最大のブロックです。今年度はすべての都県に支部ができることになりました。理事、代議員、都県支部長と協力しながら各都県での活動を進めていただき、ぜひブロック支部にご報告をお願いします。また、都県を超えた横断的活動を大歓迎します。若手医師、ベテラン医師、インタレストグループなどどんどん提案していただき活動計画を出していただけますようお願いいたします。また会員の皆様がいかに交流し活動をみんなのものに広げていけるのか、知恵を出し合っただけですと幸いです。ブロック支部のメールアドレスも作る予定ですのでご活用ください。支部長として未熟なわたくしですが精一杯会員の皆様のために働く所存です。ご意見、ご指導、ご鞭撻いただけますようよろしくお願いいたします。



### 2. 日本プライマリ・ケア連合学会関東甲信越ブロック支部 議員総会のご報告(2014. 5. 10)

この度2014年5月10日第5回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会にあわせて、関東甲信越ブロック支部の議員総会が開催されました。その一部をご報告いたします。

#### 1) 関東甲信越ブロック支部長の交代

あさお診療所の西村真紀先生が支部長となりました。

#### 2) 平成25年度活動報告

関東甲信越ブロックは10都県で構成され、現在長野県での支部創設を検討しているところ。今年度中には10都県に支部ができる予定。ただし活動状況など不明な点も多いことから、現在の活動状況の確認から進めていく予定。

### 3) 事務業務委託について

支部活動における事務業務に関しては、現在までは各支部長がボランティアベースで事務業務をやっていた。しかし作業効率などを考えると、個人で行うには限界があり、今後は事務業務委託が必要であると提案された。

事務局委託に関しては承認されたが、業者選定などは今後議論していくこととした。

### 4) 平成 26 年度地方会に関して

平成 26 年度第 3 回地方会は神奈川県主管で行う予定。現在のところ、平成 26 年 11 月 30 日午前 9 時から神奈川県総合医療会館で行う予定となっている。詳細は決まり次第順次報告していく。

### 5) 平成 26 年度事業計画

横断的活動として、3つの活動計画の提出があった。

1. 第 27 回いばらき医療福祉研究集会、第 8 回茨城歯科医療フォーラム
2. 新潟プライマリ・ケア研究会
3. 関東家庭医療ネットワーク

### 6) 平成 26 年度収支予算案

地方会への補助は前年実績から 500,000 円の予定となっている。10 都県に支部ができたので、都県活動費は 1,000,000 円。一都県支部あたり 100,000 円となっている。ブロック支部としての活動を、都県支部ごとに限らず、もっと横断的に広げていきたいと考えて、今回から積極的に横断的活動を支援していきたいと発言があった。横断的活動に関しては全体として 300,000 円の予算の提案があったため、5) で提出のあった 3 つの活動に関して各 100,000 円の予算を振り分ける事で合意した。一方横断的活動の補助に対する希望が今後増加する可能性もあり、その審査や決定に関しては引き続き議論が必要であることが話し合われた。

都県支部活動に関しては引き続き活動費として補助を継続するが、その用途については報告が必要であることが確認された。また都県支部責任者・活動内容に関しては不明瞭な点も多く、今後明確化することは課題であることも確認した。

### 7) 監事の選出

監事に関しては、引き続き賛成多数で今道英秋先生・矢澤一博先生に決定。

### 8) 平成 27 年度地方会の開催に関して

平成 27 年度の地方会について、新潟県での開催が提案され決定した。

### 9) その他

次回は平成 26 年 11 月 30 日関東甲信越ブロック地方会で関東甲信越ブロック支部の議員総会を開催する予定。

### 3. 第3回日本プライマリ・ケア連合学会関東甲信越ブロック地方会のご案内（第一報）

今回は神奈川県が担当させて頂き、横浜で開催させて頂きます。丸山泉理事長にもお越しいただく予定で、シンポジウムや特別講演を予定しています。手作りの開催ではありますが、成果物を提供できる実りある地方会になれば幸いです。プログラムが完成いたしましたら、事前申し込みも合わせてご案内致します。まずは日程の調整をお願い申し上げ、皆様お誘いの上、どうぞ横浜にいらして下さい。

日本プライマリ・ケア連合学会神奈川県 会長 松田隆秀  
日本プライマリ・ケア連合学会関東甲信越ブロック代表 西村真紀

【以下ご案内】

第3回日本プライマリ・ケア連合学会関東甲信越ブロック地方会

会期 2014年（平成26年）11月30日（日）

会場 神奈川県総合医療会館（横浜市中区富士見町3-1）

テーマ 「近未来の地域医療一連携、協働から融合へ」

#### I. シンポジウム「それぞれの職種におけるプロフェッショナルオートノミーと多職種融合型地域医療を考える（仮題）」

未来の地域医療には多くの課題が示されています。これらの課題に対してそれぞれの職種、立場から近未来の地域医療に向けた取り組みを紹介していただきます。それぞれの取り組みを理解し、議論し、協働から融合する近未来の地域医療を少しでも可視化したいと思います。そして、皆様が取り組むべき活動目標が具体化されれば幸いです。

基調講演 日本プライマリ・ケア連合学会理事長 丸山泉理事長

シンポジスト 各職種より6名予定

#### II. 講演①「医療者間の協働、そして患者と医療者が協働した地域医療へ（仮題）」

NPO 法人ささえあい医療人権センター 山口育子氏

#### III. 講演②「終末期医療（がん、非がんを含む）（仮題）」

梶原診療所 平原佐斗司先生

#### IV. 講演③「プライマリ・ケアー糖尿病実践教室（仮題）」

聖マリアンナ医大代謝・内分泌内科教授 田中逸先生

#### V. ラウンドテーブル・ディスカッション「急性期病院退院後を患者の視点から見る」

企画 横浜市立大学附属市民総合医療センター 地域連携相談部 長谷川修先生

地域完結型医療、病院から在宅への流れの中で、「患者として何が幸せか、社会として何が可能か」について、各演者の立場から、職種の立場から、どう考え、どう行動するかに関して基調講演をいただいた後、参加者全員に発言をお願いしたいと思います。会場は38席の円卓で、参加は事前申し込み制とします。

#### VI. ワークショップ①

企画 亀田ファミリークリニック 岡田唯男先生

テーマが決まり次第、事前申し込み受付を案内致します。

#### VII. ワークショップ②

企画 相模原市国民健康保険 内郷診療所 土肥直樹先生

テーマが決まり次第、事前申し込み受付を案内致します。

【お知らせ】

※「関東甲信越ブロック議員総会」を11月30日地方会中のお昼休みに行います。代議員の皆様、ご出席をお願いいたします。詳細は改めて事務局よりご案内致します。

※「若手家庭医会総会」をお昼休みに開催する予定です。詳細は改めて事務局よりご案内致します。